

平成 26 年度 第 1 回  
みと好文カレッジ運営審議会

日 時 平成 26 年 8 月 8 日 (金)  
午後 3 時 00 分 ~ 4 時 30 分  
場 所 本庁舎南側臨時庁舎  
3 F 中会議室

みと好文カレッジ

## 次 第

- 1 開会
- 2 運営審議会委員委嘱状交付
- 3 教育長あいさつ
- 4 各委員自己紹介
- 5 みと好文カレッジ職員紹介
- 6 委員長及び副委員長選出
- 7 正副委員長あいさつ
- 8 議題
  - ◎報告事項
    - (1) 平成 26 年度みと好文カレッジ運営方針及び主要施策について
    - (2) 平成 26 年度みと好文カレッジ事業実施計画について
    - (3) 平成 26 年度市民センターにおける生涯学習活動の重点目標について
  - ◎協議事項
    - (1) さきがけ塾第三期生募集について
    - (2) その他
- 9 閉会

## 報告事項（1）

### 平成26年度みと好文カレッジ運営方針並びに主要施策について

#### 【運営方針】

生涯学習都市宣言を踏まえ、水戸市新生涯学習推進基本計画に基づく施策を推進し、21世紀の大きな課題である少子化、超高齢化、高度情報化、地域社会における連帯感の欠如や家庭の教育力の低下等の現代的課題を解決できるひとつづくりに努める。

また、多様化、高度化する市民のニーズに応えるため、市民センターにおける社会教育事業の企画や学習プログラムの開発などの支援・指導に努める。

さらに、市民の生涯学習活動の振興を図るために、社会教育活動における専門的・実践的な知識や技術について市民センター職員の力量を高める研修を実施する。

#### 【主要施策】

##### （1）市民センターへの支援・指導

###### ① 東湖塾の開催

市民センター職員に生涯学習の基礎となる社会教育の知識を深める研修や専門的・実践的な知識、技術を身につけ、職員の力量を高めるための研修会等を開催する。

さらに、現代的課題解決に向けた学習プログラムの研究・開発を行うとともに、多様化、高度化する市民のニーズに応え、時代にあった新しい講座を発掘し、先進的な市民センター講座として提案する。

- ◎ 新任職員研修（集合研修、訪問研修）
- ◎ 全体研修（集合研修、ブロック研修、訪問研修）
- ◎ 学習プログラム作成研修（ブロック研修、訪問研修）
- ◎ 新講座提案事業（集合研修）

###### ② 好文塾の開催

東湖塾で研究・開発された現代的課題を取り扱った学習プログラムの作成企画講座が、市民センター事業として根付くよう「好文塾」と名づけ、市民センターと好文カレッジの共同事業として開催する。また、作成した学習プログラムがすべての市民センターにおいて取り組めるようモデル事業として位置づけ、市民センター活動を支援する。

- ◎ ブロック単位の市民センター職員と好文カレッジ職員で企画した学習プログラム講座の開催
- ◎ 単独の市民センター職員と好文カレッジ職員で企画した学習プログラム講座の開催

###### ③ 市民ニーズに対応した学習機会の提供

市民の学習ニーズの把握に努め「個人の要望」や「社会の要請」に応じた学習をバランス良く提供できるよう市民センターの支援を行う。

- ◎ 市民ニーズを捉えた学習機会の提供
- ◎ 市民センター事業の現状と課題の調査

#### ④ 事業評価の推進

講座や事業に参加した市民が日常生活の中で、学習の成果をどのように活かしているのか、また、地域の中で、どれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

そのため、市民センターにおいては、実施した講座や事業の自己評価を行うとともに、運営審議会等による自己評価に基づいた第三者評価を行い、より効果的な事業運営を進められるよう事業評価を推進する。

また、みと好文カレッジ等による事業評価制度導入について検討を進める。

- ◎ 市民センターによる自己評価の実施
- ◎ 市民センター運営審議会委員による第三者評価の実施
- ◎ みと好文カレッジ等による事業評価制度導入の検討

### (2) 全市的な生涯学習の推進

#### ① みと弘道館大学の開催

急激な社会の変化に対応し、人間性豊かな生活を営むために人々が学習する必要のある課題、いわゆる現代的課題解決に向けた学習講座を市民に提供するとともに、学んだ成果を生活の充実や向上に生かされるよう内容の充実を図る。

また、時代にあった講座や「水戸市生涯学習サポーター」との協働による先進的な学習プログラムを市民に提供する。

#### ② 子育て応援塾の開催

家庭の教育力の向上を図るため、子育てに関する講座や学習機会を提供する「子育て応援塾」を開催する。

- ◎ 親業訓練入門講座
- ◎ 親業訓練一般講座

#### ③ 生涯学習サポーターチャレンジ講座「さきがけ塾」の開催

生涯学習活動をとおり、市民と行政とのまちづくりに携わる人のために「さきがけ塾」を開催する。講座では、市民生活を豊かにする学習プログラムを考え、実施に向けた方法を探り、行政が主催する講座の企画・実施に参画する人材の確保を図る。

#### ④「水戸市生涯学習サポーター」活動の推進

「さきがけ塾」修了生が登録する「水戸市生涯学習サポーター」による市民と行政との協働企画講座を開催し、安心安全なまちづくりを推進する。

#### ⑤パイロット事業の開発・研究

現代社会の課題や人づくりをテーマとしたもの、専門性の高い講座など、先進的な講座を開発・研究する。

#### ⑥ほっとひといき夢らんどの開催

家庭教育支援事業の一環として、1歳6ヶ月から3歳までの子どもと親を対象に、子ども同士が遊んだり、子育て支援サークルのメンバーと情報交換を行う場を提供するとともに、家庭教育に関する講座を開催することによって、育児に対する悩みやストレスを解消できるよう子育て支援を推進する。

#### ⑦「あなたも師・達人制度」の活用促進

「あなたも師・達人制度」の登録指導者の募集や活用を広報「みと」をはじめ各種広報媒体により周知を図るとともに、市民センター等の社会教育施設やPTA、ボランティア団体、NPO等が主催する講座や研修会の講師として積極的に紹介し、登録者の有効活用を促進する。

#### ⑧育児ボランティア制度の利用促進

子育て中の保護者が生涯学習活動に参加しやすくするため、講座開催中に別室で子どもを預かる「育児ボランティア制度」の利用促進と登録ボランティアの拡充を図るため、市民センター等の社会教育施設や社会教育関係団体に積極的に紹介し、制度の利用を促進する。

#### ⑨学習情報の提供

生涯学習活動の推進を図るために、みと好文カレッジの事業等を掲載した生涯学習情報誌の発行や見やすいホームページへの更新、チラシの配布など、本市の生涯学習活動をPRする。

#### ⑩学習相談事業の充実

市民やボランティア団体等の生涯学習相談に対して、相談内容や相談分野に応じて適切で役立つ助言ができるよう、各種生涯学習情報の収集と整理をすすめ、学習相談事業の充実を図る。

#### ⑪国・県・他市町村・企業・NPO等民間非営利団体・教育機関との連携の推進

国や県・他市町村との連携を図り、相互の生涯学習に関する情報を共有化するとともに、企業・NPO等民間非営利団体・教育機関と連携し、それぞれが持つ人的・物的資源の活用を図る。

#### ⑫水戸市新生涯学習推進基本計画の推進

生涯学習社会の実現を目指し、水戸市新生涯学習推進基本計画に基づく施策を推進する。

## 報告事項（2）

### 平成 26 年度みと好文カレッジ事業実施計画について

#### 1 市民センターへの支援・指導

##### ① 東湖塾

市民センター職員に生涯学習の基礎となる社会教育の知識を深める研修や専門的・実践的な知識、技術を身につけ、職員の力量を高めるための研修会等を開催する。

さらに、現代的課題解決のための学習プログラムの研究・開発を行うとともに、多様化、高度化する市民のニーズに応え、時代にあった新しい講座を発掘し、先進的な市民センター講座として提案する。

研修方法は、一堂に会する「集合研修」と各市民センターへ出向く「訪問研修」を取り入れる。

##### ア 新任職員研修

市民センターに人事異動により新たに着任した者や新規採用者を対象に、市民センター職員として事務事業を遂行するための基本的知識を身につける。

##### (1) 集合研修

- 対象者 平成 26 年度新任市民センター所長及び新任嘱託員 20 名
- 参加者 総数 16 名（希望者含む）
- 内 容

日 時	内 容	説 明 者	会 場
4 月 7 日（月） 9 時 30 分～16 時	電送窓口関係について	市民センター所長	本庁舎南側 臨時庁舎 2F 「大会議室」
	接遇の基本	市民センター所長	
	市民センターについて	市民生活課	
	みと好文カレッジについて	みと好文カレッジ	

##### (2) 懇談会形式集合研修会

- 対象者 着任 1 年目、2 年目及び 3 年目の市民センター所長 15 名
- 内 容 懇談会形式により、市民生活課、生涯学習課、みと好文カレッジ職員、関係各市民センター所長が一堂に会し、市民センターに関する運営上のこと、生涯学習に関することについて懇談する。
- 日 時 平成 26 年 5 月 30 日（金）午前 10 時から 12 時
- 会 場 総合教育研究所「研究室 5・6」
- 参加者 総数 16 名

##### (3) 訪問研修

- 対象者 平成 26 年 4 月 1 日付新任所長及び新規採用嘱託員 15 名
- 内 容 ①市民センターの運営について、②生涯学習の推進について
- 日 程 年間 2 回実施 ※別添資料一覧「平成 26 年度新任職員研修計画」を参照

## イ 全体研修

市民センター職員として、生涯学習の中の社会教育事業を推進していくための基礎知識の習得や事業の企画立案の進め方など、職員の支援にあたる。

### (1) 集合研修(所長研修)

- 対象者 市民センター所長 31名
- 内容 計画中
- 講師 水戸市教育委員会教育委員長 川上 美智子
- 期日 平成26年8月5日(火) 午前10時～11時
- ※ 市民センター所長会議時に併せて開催

### (2) 訪問研修

- 対象者 平成26年度社会教育事業担当者 95名
- 内容 ①市民センターの運営について  
②生涯学習の推進について
- 日程 計画中

### (3) ブロック研修「意見交流会」

- 対象者 中央ブロック、南部ブロックの嘱託員
- 内容 みと好文カレッジ所長を座長に、市民センターにおける生涯学習等を進める上で疑問に感じている事について、同じ業務に携わる嘱託員同士が一堂に介し意見交換を行うことにより、ブロック内職員の交流を深め事務の効率化を図る一助とする。
- 日程 計画中

## ウ 学習プログラム作成研修

社会教育事業に従事する職員として、高度で多様化した住民のニーズに対応するため、専門的・実践的な知識や技術を身につけ、地域住民に様々な学習の機会を提供する必要がある。

そこで、市民センターのサプライヤーを対象に、現代的課題や地域課題の見出し方や課題解決のための学習プログラム作成に関する知識や技術を習得することを目的とする。

- 対象 市内6ブロックの内から1ブロックを指定して開催する。  
※今年度は、西部ブロックの各市民センター選出のサプライヤー及び学習プログラム作成を希望する市民センターとする。

## エ 新講座提案事業

水戸市市民センター運営方針及び重点目標において、生涯学習を推進する中で家庭教育学級(ふれあい学級)の開催を掲げている。このことは、教育基本法第10条に規定されているとおり、国や地方公共団体が取り組むべき課題の一つである。

本講座では、子ども達を有害情報から守るための取り組みを理解することで、家庭教育学級における事業展開の一助とする。

- 対象者 市民センター家庭教育学級担当職員、希望者
- 内容 「子どもとインターネットを考える」～子どもの命と未来を守るために～
- 講師 茨城県メディア教育指導員 川野邊 洋美
- 日時 平成26年8月26日(火)または8月29日(金)のうち希望する日  
午後3時から4時30分まで
- 会場 総合教育研究所2階 研究室7

② 好文塾

東湖塾で研究・開発された現代的課題を取り扱った学習プログラムの作成企画講座が、市民センター事業として根付くよう「好文塾」と名づけ、市民センターと好文カレッジとの共同事業として開催する。また、作成した学習プログラムが全ての市民センターにおいて取り組めるようモデル事業として位置づけ、市民センター活動を支援する。

- 西部ブロックを対象に実施予定
- 単独の市民センターからの要望に応じ実施予定

2 全市的な生涯学習の推進

① みと弘道館大学の開催

急激な社会の変化に対応し、人間性豊かな生活を営むために人々が学習する必要のある課題、いわゆる現代的課題解決に向けた学習講座を市民に提供するとともに、学んだ成果を生活の充実や向上に活かされるよう内容の充実を図る。

また、時代にあった講座や「水戸市生涯学習サポーター」との協働による学習プログラムを市民に提供する。

ア 茨城しぐさ

江戸時代の町人が確立していった「相互扶助」や「共生」の精神を理解したり、「お互いが仲良く、気持ちよく生活する」ための方策を考えることにより、規範意識の向上と良好な人間関係を築く一助とすることを目的とする。

○内 容

No.	学校名	日時	対象	講師
1	見川小学校	9月25日(木) 10時50分～12時10分	4年生+保護者 87名+30名	NPO法人 ひと・まちねっと わーく 綿引 均
2	酒門小学校	10月2日(木) 10時～11時30分	1～6年生保護者 30名	NPO法人 ひと・まちねっと わーく 高瀬 利博
3	寿小学校	10月23日(木) 10時30分～12時	4年生 107名	NPO法人 ひと・まちねっと わーく 綿引 均
4	梅が丘小学校	11月4日(火) 13時～14時30分	6年生+保護者 157名+20名	NPO法人 ひと・まちねっと わーく 池田 馨
5	浜田小学校	11月5日(水) 13時15分～14時45分	5年生+保護者 90名+20名	NPO法人 ひと・まちねっと わーく 鈴木 勇一
6	赤塚小学校	12月4日(木) 12時50分～13時35分	1～6年生保護者 100名	NPO法人 ひと・まちねっと わーく 池田 馨

イ 水戸市生涯学習サポーター活動の推進

「水戸市生涯学習サポーター」との協働による学習プログラムを市民に提供する。

企画講座

講座名	サポーター構成数	備考
(仮)「高齢者が地域の担い手となる」講座	7名	企画内容等検討中
(仮)「子育て中の親を対象とする」講座	5名	〃
(仮)「世代間交流またはまちづくり、子育て支援に関する」講座	4名	〃
(仮)「世代間交流またはまちづくり、子育て支援に関する」講座	5名	〃



② 子育て応援塾の開催

家庭の教育力の向上を図るため、子育てに関する講座や学習機会を提供する「子育て応援塾」を開催する。

ア 親業訓練入門講座

グループディスカッションやロールプレイなどの体験学習を通して、親としての役割や子どもとのコミュニケーションの取り方について考え見つけ直す場面を多く取り入れ、家庭の教育力の向上を目指す。

- 対象者 妊娠期の母親、乳幼児から小・中・高校生までの子を持つ親
- 回数 2時間×3回
- 定員 1講座につき20名 託児付き
- 内容 (毎回10時～12時)

回数	内容	入門Aコース	入門Bコース	入門Cコース
第1回	親には役割があるの？	6月18日(水)	7月4日(金)	9月30日(火)
第2回	子どもと接するのが難しい？	6月25日(水)	7月11日(金)	10月14日(火)
第3回	子どもの気持ちがわかる？	7月2日(水)	7月18日(金)	10月28日(火)

- 講師 親業訓練シニアインストラクター・コミュニケーションリーダー1級  
中島 由佳子

- 会場 入門A, Bコース：水戸市福祉ボランティア会館（ミオス）  
入門Cコース：水戸市末広老人福祉センター（あじさい）

イ 親業訓練一般講座

子どもの気持ちを聞く訓練、親の気持ちを正確に子どもに伝える訓練、親子間に対立や考え方の相違がある場合、お互いの関係を損なわずに満足いく解決策を見つける訓練など、実際の場面に即したロールプレイを通して具体的な方法を身に付け、家庭の教育力の向上を目指す。

- 対象者 妊娠期の母親、乳幼児から小・中・高校生までの子を持つ親
- 回数 3時間×8回
- 定員 20名 託児付き
- 内容 (毎回9時30分～12時30分)

回数	内容	期 日
第1回	親も人の子、神様ではない	10月1日(水)
第2回	子どもの心を知るために	10月8日(水)
第3回	「親になんて話せない」か	10月15日(水)
第4回	子どもが受け入れる親の話し方	10月22日(水)
第5回	子どもはいい環境にいますか	10月29日(水)
第6回	さげられない親子の対立	11月5日(水)
第7回	対立を解くために。「勝負なし法」	11月19日(水)
第8回	親業をクビにならないために	11月26日(水)

- 講師 親業訓練シニアインストラクター・コミュニケーションリーダー1級  
中島 由佳子

- 会場 水戸市福祉ボランティア会館（ミオス）

③ さきがけ塾の開催

生涯学習活動をおし、市民と行政とのまちづくりに携わる人のために「さきがけ塾」を開催する。ここでは、市民生活を豊かにする学習プログラムを考え、実施に向けた方法を探り、行政が主催する講座の企画・実施に参画する人材の確保を図る。

- 対象者 生涯学習や学習プログラムの作成に関心のある市民
- 回数 月1～2回、水曜日18時30分～20時30分 各年20講座程度
- コース 「暮らしと環境コース」、「粋な幸齢期コース」
- 受講生 17名（暮らしと環境コース6名、粋な幸齢期コース11名）
- 会場 水戸生涯学習センター 中講座室
- 内容 第二期・二年次（平成26年度分抜粋）※詳細は別添資料一覧を参照

回	実施日	講座内容	講師等
12	4月9日(水)	学びからアクションへ！ 学習プログラムづくり⑤	NPO法人ひと・まちねっとわーく (社会教育主事)
13	4月23日(水)	学びからアクションへ！ 学習プログラムづくり⑥	NPO法人ひと・まちねっとわーく (社会教育主事)
14	5月14日(水)	ためして合点！私たちの企画 ー各グループのプレゼン・ここが ウリだ！ー	チラシが完成していて配付先を決 めてあること
15	5月28日(水)	アンケートづくりの基本	水戸市生涯学習サポーター 小平 文和
16	6月18日(水)	現代の課題 ワークライフバランスについて 考える	男女平等参画課
17	7月16日(水)	水戸市生涯学習拠点施設 市民センター	市民生活課 みと好文カレッジ
18	8月20日(水)	受講生からのお楽しみ講座	
19	9月10日(水)	講座を開設しての各班ごとのまとめ。これからの講座作りに生かすアン ケート結果からわかること。全体としての発表会・総括	
20	9月24日(水)	これから期待される活動(サポータ ー制度) さきがけ塾修了式	

④ 「さきがけ塾」塾生との協働企画講座

市民と行政との協働による学習講座の企画・実施に携わる「生涯学習サポーター」を目指し、「さきがけ塾」第二期生の『暮らしと環境コース』、『粋な幸齢期コース』の受講生が、学習の成果として作成した講座を市民に提供する。

○暮らしと環境コース（1講座開催予定）

○粋な幸齢期コース（2講座開催予定）

※講座内容等については別添資料一覧を参照

⑤ ほっとひといき夢らんどの開催

家庭教育支援事業の一環として、1歳6ヶ月から3歳までの子どもと親を対象に、子ども同士が遊んだり、子育て支援サークルのメンバーと意見交換を行う場を提供するとともに、家庭教育に関する講座を開催することによって、育児に対する悩みやストレスを解消できるよう子育て支援を推進する。

- 対象者 水戸市在住の1歳6か月から3歳までの子どもと親
- 日 時 毎月第1木曜日（1月のみ第2木曜日），毎回10時～12時
- 会 場 水戸市福祉ボランティア会館（ミオス）
- 受講者 親子30組
- 内 容

開催日	内 容	講 師
6月5日	Music care①	音楽療法士 松本鈴子 音楽療法士 井澤満代
7月3日	遊んで学ぼう①（七夕）	えくぼ会8名
8月7日	遊んで学ぼう②（昔遊び・他）	えくぼ会8名
9月4日	親子体操（運動会）	特別支援教育支援員/親子体操講師 青木千鶴子
10月2日	親子料理教室（マサラカレー）	有限会社マサラプラスワン 代表取締役 綿引 均
11月6日	Music care②	音楽療法士 松本鈴子 音楽療法士 井澤満代
12月4日	遊んで学ぼう③ Xmas オナメント（小麦粘土）	えくぼ会8名
1月8日	親子劇あそび	特別支援教育支援員/親子体操講師 青木千鶴子，井上文代
2月5日	遊んで学ぼう④ ※内容は計画中	
3月5日	遊んで学ぼう⑤（お別れ会）	えくぼ会8名

⑥ 国・県・他市町村・企業・NPO等民間非営利団体・教育機関との連携の推進

- 主 催 NPO法人 ひと・まちなつとわーく
  - 事業名 平成26年度「親が変われば、子どもも変わる」運動推進事業  
親子が幸せになる“ヒント”講座 ～絵本がひらく未来へのとびら～
- ※上記講座を共催事業として開催予定

## 報告事項（3）

### 平成26年度市民センターにおける生涯学習活動の重点目標について

#### 1 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、超高齢社会への対応などの「社会の要請」に応じた、現代的課題を取り扱った学習機会の提供に努める。

また、内原中央公民館や各市民センターの一般教養講座・教室・クラブ等、みと好文カレッジの事業を総称した『みと弘道館大学』が市民に親しまれ、生涯学習が市民のライフスタイルに定着し生涯にわたって学び続けることができるような学習機会の提供に努める。

##### (1) 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

##### (2) 現代的課題を取り扱った講座の開催

成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるとともに、連続性のある講座も開催し、社会の要請に応える。また、新たな学習者の掘り起こしを進めながら人づくりに努める。

##### (3) 家庭教育学級（ふれあい学級）の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割がある。

これまでのふれあい学級の内容に加え、家庭が本来果たすべき役割を見つめ直し、親の役割、子どもの心の理解、躾など家庭での教育について考え、学び合う家庭教育学級を開催する。さらに、茨城県教育委員会が作成発行している「家庭教育ブック」等を活用し、小学校との共催により、就学時健康診断や入学説明会などの機会を捉えた家庭教育講演会を開催し、家庭の教育力向上に努める。

#### 2 学習の成果を活かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに活かせるよう支援するとともに、地域内の人材の掘り起こしを進め、地域の活性化や特色あるまちづくりにつながっていくよう環境づくりに努める。

##### (1) 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用に努める。

(2) 学習活動の成果を発表する場の提供

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、学習の成果を発表する場を提供するとともに、学習の成果や地域の人材を活かし、子どもたちの学校外活動や交流会、地域活動、学校支援活動に活かされるよう環境づくりに努める。

(3) 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で、学習の成果をどのように活かし、また、地域の中で、どれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営に努める。

3 学校、家庭、地域の連携の強化

学校、家庭、地域が目標を共有し、それぞれが連携して地域社会全体の教育力の向上に努める。市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能を十分発揮する。

(1) 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

学校、家庭、地域が相互に連携を図りながら、様々な形で異年齢集団との交流や大人と接する事業など、子どもたちが直接体験する場を提供し、社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

(2) 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、学校、家庭、地域が一体となって子どもたちの成長を温かく見守りながら、家庭教育を社会全体で支える仕組みづくりに努める。

協議事項（１）

さきがけ塾第三期生募集について

第三期・一年次「社会の<sup>こども</sup>宝 育成コース」,「縁がつなぐコミュニティコース」(案)

期間/平成26年10月～平成28年9月 時間/18時30分～20時30分

会場/水戸生涯学習センター（県三の丸庁舎） ※平成27年4月からはみと文化交流プラザ

回	実施日	曜	学 習 内 容	講 師 等
1	10月22日	水	開講式 無縁社会に立ち向かう	茨城大学准教授 長谷川 幸介先生
2	11月12日	水	アイスブレイク体験	茨城県立歴史館主席研究員 江幡 覚先生
3	11月26日	水	魁のまち・水戸を目指して	水戸市政策企画課
4	12月10日	水	水戸再発見（水戸をよく知る）	元茨城県立歴史館主席研究員 浜田小学校教頭 小林 宏次先生
5	1月21日	水	次代を担う青少年の育成	前水戸市青少年育成推進会議 会長 中川 實先生
6	1月28日	水	コース別 ブレーンストーミング	
7	2月 7日	土	先進地視察	県外 場所未定
8	2月25日	水	相手の心を開く聞き方・話し方	元茨城県学校教育相談研究会 会長 黒澤 祐一先生
9	3月11日	水	チラシ作りに挑戦	NPO法人 commons 井坂 美子先生
10	4月8日	水	青少年をめぐる諸問題	前茨城学園副校長 鈴木 洋一先生
11	4月22日	水	縁結びとまちづくり	常磐大学教授 池田 幸也先生
12	5月13日	水	学習プログラムつくりの実際	NPO 法人ひと・まちなつと わーく 池田 馨先生
13	5月27日	水	学習プログラムつくり①	NPO 法人ひと・まちなつと わーく 社教主事
14	6月10日	水	〃 ②	NPO 法人ひと・まちなつと わーく 社教主事
15	7月 8日	水	〃 ③	NPO 法人ひと・まちなつと わーく 社教主事
16	7月22日	水	〃 ④	NPO 法人ひと・まちなつと わーく 社教主事
17	8月 5日	水	〃 ⑤	NPO 法人ひと・まちなつと わーく 社教主事
18	9月 9日	水	ためして合点 プレゼンテーション	

【メ モ】

A series of horizontal dashed lines for writing, consisting of 20 lines.

## 別添資料一覧

- |   |                             |       |
|---|-----------------------------|-------|
| 1 | 平成 26 年度新任職員研修計画            | 1 頁   |
| 2 | さきがけ塾（第二期・一年次）講座内容          | 2 頁   |
| 3 | さきがけ塾（第二期・二年次）講座内容          | 3 頁   |
| 4 | 「さきがけ塾」塾生との協働企画講座           | 4～6 頁 |
|   | （1）食の安全をおいしく体験 ～家族の健康は料理の力～ |       |
|   | （2）年寄り万歳！楽しく生きるヒント大公開       |       |
|   | （3）楽しく学ぶ！初心者のためのパソコン教室      |       |



平成26年度新任職員研修計画

ブロック	センター名	対象者		前期(6月～7月) 実施決定日	訪問予定者	後期(10月～11月) 実施決定日	訪問予定者
		所長	嘱託職員				
中央	1 三の丸市民センター						
	2 五軒市民センター						
	3 新荘市民センター						
	6 常磐市民センター	岩城純江		7月1日(火)午後	所長, 後藤		所長, 後藤
	27 堀原市民センター						
東部	4 城東市民センター						
	5 竹隈市民センター	車田一史		6月9日(月)午前	所長, 後藤		所長, 後藤
	9 上大野市民センター		猿田仁美	6月13日(金)午前	係長, 後藤		係長, 後藤
	12 吉田市民センター						
	13 酒門市民センター						
西部	26 吉沢市民センター						
	14 石川市民センター						
	17 桜川市民センター	中村哲也		6月24日(火)午前	所長, 後藤		所長, 後藤
	18 上中妻市民センター						
	19 山根市民センター						
南部	23 双葉台市民センター		大内ゆき枝	6月19日(木)午後 7月2日(水)午前	係長, 後藤 所長, 後藤		所長, 後藤
	25 赤塚市民センター						
	7 緑岡市民センター		大森令子	7月9日(火)午後	係長, 後藤		係長, 後藤
	8 寿市民センター						
	20 見川市民センター						
北部	21 千波市民センター						
	22 見和市民センター	國井敦男		6月4日(水)午前	所長, 後藤		所長, 後藤
	24 笠原市民センター						
	10 柳河市民センター	宮本一也	小野朋子	6月11日(水)午前	所長, 後藤		所長, 後藤
	11 渡里市民センター	芥藤博之	南部麻衣	6月20日(金)午前	所長, 後藤		所長, 後藤
常澄	15 飯富市民センター	津田一夫		6月12日(木)午前	所長, 後藤		所長, 後藤
	16 国田市民センター						
	28 下大野市民センター						
	29 稲荷第一市民センター						
	30 稲荷第二市民センター		福原宣子	6月20日(金)午後	係長, 後藤		係長, 後藤
31 大場市民センター		立原智子	6月3日(火)午前	係長, 後藤		係長, 後藤	

第二期・一年次講座内容 「暮らしと環境コース」と「粋な幸齢期コース」

平成24年10月～平成25年9月

回	実施予定日(曜)	学 習 内 容	講 師
1	10月17日(水)	開講式 アイスブレイク体験編	NPO法人水戸子どもの劇場 副代表 横須賀 聡子
2	10月31日(水)	社会教育の現代的課題と高齢社会	常磐大学 教授 金藤 ふゆ子
3	11月14日(水)	私の住むまち水戸① 笑顔にあふれ安心して暮らせる都市を目指して	政策企画課職員
4	11月28日(水)	私の住むまち水戸② 水戸再発見Ⅰ	みと好文カレッジ職員
5	12月12日(水)	私の住むまち水戸③ 水戸再発見Ⅱ	NPO法人ひとまちなえっとわーく 事務局長 池田 馨
6	1月16日(水)	私の住むまち水戸④ 水戸の幸齢者・水戸の暮らしと環境は？	高齢福祉課職員 環境課職員
7	1月30日(水)	私の住むまち水戸⑤ 水戸再発見Ⅲ	茨城大学 准教授 長谷川 幸介
8	2月16日(土)	先進地視察	やしお市民大学との交流
9	2月27日(水)	(視察の振り返りと) 「身に迫る高齢社会と年金問題」	常磐大学 助教 伊藤 真木子
10	3月13日(水)	アイスブレイク実技編 (ファシリテーションスキルも含め)	NPO法人水戸子どもの劇場 副代表 横須賀 聡子
11	4月10日(水)	私たちの生活と経済 暮らしと経済とのかかわりを考える	常陽地域研究センター 主任研究員 荒澤 俊彦
12	4月24日(水)	粋な幸歳期コース ①ブレインストーミング 暮らしと環境コース①ブレインストーミング	コース別グループ討議
13	5月 8日(水)	水戸の魅力を発信したい！！ 「三ポイ」が阻害している！？良さの発信	NHK 水戸放送局放送部 ディレクター 難波 徹
14	5月22日(水)	ブレインストーミングを受けて① 暮らしと環境を考える	茨城大学工学部 准教授 熊沢紀之
15	6月 5日(水)	行列のできるチラシ作り 「これであなたもチラシ作り名人」	NPO法人 男女共同参画おおた 理事長 牟田 静香
16	6月19日(水)	習プログラムつくりの実際学	NPO法人ひとまちなえっとわーく 事務局長 池田 馨
17	6月26日(水)	特別講義・ブレインストーミングを受けて② 粋な幸齢期について考える	茨城大学 准教授 長谷川 幸介
18	7月17日(水)	学習プログラムつくり①	NPO法人ひとまちなえっとわーく (社会教育主事)
19	7月31日(水)	学習プログラムつくり②	
20	8月 7日(水)	学習プログラムつくり③	
21	8月21日(水)	学習プログラムつくり④	
22	9月 4日(水)	ためして合点！：わたしたちの企画 (プレゼンテーション)	

第二期・二年度講座内容 「暮らしと環境コース」と「粋な幸齢期コース」

平成25年10月～平成26年9月

回	実施予定日	曜	学 習 内 容	講 師
1	10月9日	水	放射能とこれからの生活環境	茨城大学工学部准教授 熊沢 紀之
2	10月23日	水	シニアの生きがい探し	茨城大学生涯学習教育研究センター准教授 長谷川 幸介
3	11月13日	水	循環型社会と私たちの生活(水環境を中心として)	元茨城大学教育学部教授 大嶋 和雄
4	11月27日	水	超高齢社会に生きる知恵	たまり場・たろう主宰 小松崎 登美子
5	12月11日	水	相手の心を開く聴き方・話し方	ひとづくり工房 esuco代表 浦山 絵里
6	1月18日	土	先進地視察	中央区民カレッジ 生涯学習 コーディネーターとの交流
7	1月29日	水	モデル講座実施グループの発表と質疑 サポーターによる体験発表	
8	2月12日	水	学びからアクションへ 学習プログラムづくり①	NPO法人ひと・まちなつと わーく (社会教育主事)
9	2月26日	水	学びからアクションへ 学習プログラムづくり②	NPO法人ひと・まちなつと わーく 社会教育主事
10	3月12日	水	学びからアクションへ 学習プログラムづくり③	NPO法人ひと・まちなつと わーく (社会教育主事)
11	3月19日	水	学びからアクションへ 学習プログラムづくり④	NPO法人ひと・まちなつと わーく (社会教育主事)
12	4月9日	水	学びからアクションへ 学習プログラムづくり⑤	NPO法人ひと・まちなつと わーく (社会教育主事)
13	4月23日	水	学びからアクションへ 学習プログラムづくり⑥	NPO法人ひと・まちなつと わーく (社会教育主事)
14	5月14日	水	ためして合点！私たちの企画 ー各グループのプレゼン・ここがウリだ！ー	チラシが完成していて配付先 を決めてあること
15	5月28日	水	アンケートづくりの基本	NPO法人ひと・まちなつと わーく事務局員 小平 文和
16	6月18日	水	現代の課題 ワークライフバランスについて考える	男女平等参画課
17	7月16日	水	水戸市生涯学習拠点施設・市民センター	市民生活課 みと好文カレッジ
18	8月20日	水	受講生からのお楽しみ講座	
19	9月10日	水	講座を開設しての各班ごとのまとめ。これからの講座作りに生かすアンケート結果からわかること。全体としての発表会・総括	
20	9月24日	水	これから期待される活動〈サポーター制度〉 さきがけ塾修了式	



食の安全をおいしく体験

# 家族の健康は料理の力



ママ応援！託児付き 連続4回講座

① 7月3日(木) 10:00～12:00

環境にやさしい食生活

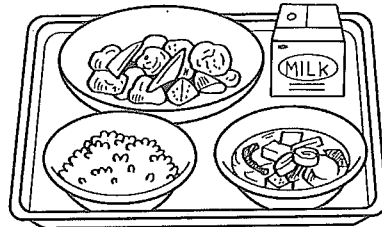


我が家の食卓を見直す

会場：水戸市福祉ボランティア会館(ミオス)  
講師：元女子栄養大学教授 櫻井 純子 先生

② 7月8日(火) 10:30～12:30

食の安全とエコロジー



給食に学ぶ(給食試食)

会場：水戸市立学校給食共同調理場  
講師：栄養士 柏崎尚子 先生

Think of Earth

～よりよい食生活～

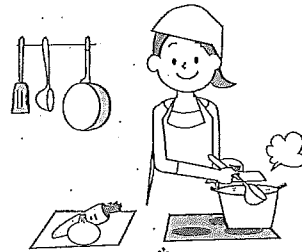


MYエコ・スタイル宣言

会場：水戸市福祉ボランティア会館(ミオス)  
講師：元女子栄養大学教授 櫻井 純子 先生

④ 7月24日(木) 10:00～12:00

～楽しいエコ・クッキング～

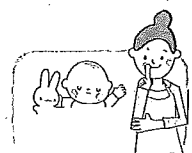


かしく・おいしく(調理実習)

会場：東部ガス(株)茨城支社  
講師：東部ガス(株)エコ・クッキングナビゲーター

③ 7月15日(火) 10:00～13:00  
⑤ 7月16日(水) 10:00～13:00

- 会場 水戸市福祉ボランティア会館[ミオス]、水戸市立学校給食共同調理場、東部ガス(株) (場所の詳細は、第1回講座内でお知らせします)
- 定員 30名(出来るだけ4回参加できる方・申込みが多数の場合は抽選となります)
- 対象 水戸市在住・在勤の方
- 参加費 750円(給食試食代250円、実習材料代500円)
- 託児 無料(生後6ヶ月～未就学児)
- 申込み **6月16日(月)必着** (詳細は裏面をご覧ください)
- 主催 水戸市教育委員会 みと好文カレッジ「さきがけ塾」塾生企画講座

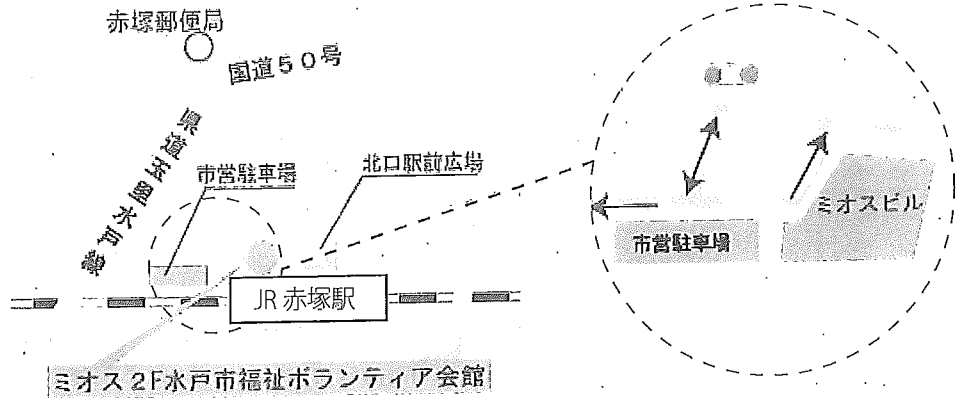


# 第1回会場

# 水戸市福祉ボランティア会館 (ミオス)

住所：水戸市赤塚1丁目1番地

※JR 赤塚駅北口直結徒歩1分  
 ※駐車場あります(講座を受講した場合は料金無料)



ミオス 2F 水戸市福祉ボランティア会館

## 申し込み方法など

申込締切 6月16日(月) 必着

### 【はがき・E-mail でのお申込み】

- 講座名「食の安全」と明記の上、
- ①氏名(ふりがな)
  - ②郵便番号
  - ③住所
  - ④電話番号
  - ⑤第3回目の第1希望日, 第2希望日
  - ⑥託児希望の場合、お子様の氏名(ふりがな) 生年月日、性別

### 【ケータイでのお申込み】



docomo



au  
SoftBank

## 申し込み・問合せ先

## 水戸市教育委員会みと好文カレッジ (担当：龍田)



〒310-0852 水戸市笠原町978-5 水戸市総合教育研究所3F  
 TEL: 029-303-6602 / FAX: 029-303-6601 E-mail: koubun@pluto.plala.or.jp

### 【その他注意事項】

※お申込みに対し、必ずこちらから返信いたします。返信が無い場合は、届いていない可能性がありますので、必ずお電話でお問合せください。  
 ※個人情報 は適切に管理し、今後の講座のお知らせなどに使用させていただきます。その他の目的では使用いたしません。

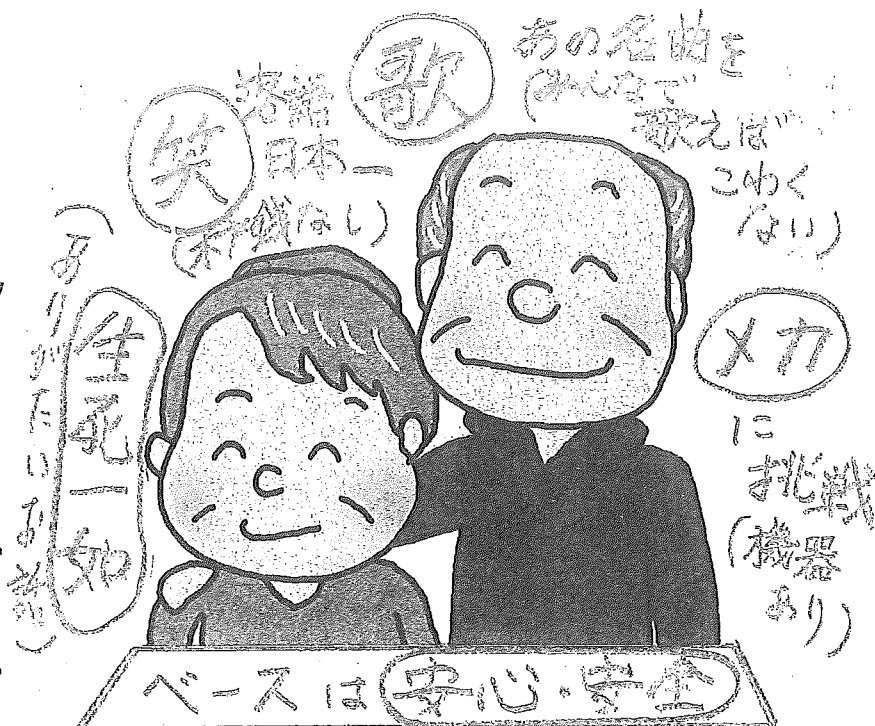
## FAX送信の場合

下記に必要事項を記載のうえ【029-303-6601】まで送信してください

複数同時申込み可能

ふりがな	〒	( ー ー )	(託児希望場合) 子供のお名前	ふりがな	男・女
				平成 年 月 日生	歳
ふりがな	〒	( ー ー )	(託児希望場合) 子供のお名前	ふりがな	男・女
				平成 年 月 日生	歳
ふりがな	〒	( ー ー )	(託児希望場合) 子供のお名前	ふりがな	男・女
				平成 年 月 日生	歳
ふりがな	〒	( ー ー )	(託児希望場合) 子供のお名前	ふりがな	男・女
				平成 年 月 日生	歳

# 年寄り 万歳！ 楽しく生きる ヒント大公開



その道のスペシャリストに学ぶ充実のシニアライフ **手ぶら**で参加 しかも**無料**

	実施日	自分の生き方を深く楽しく考える主な内容 全5回	
1	7 / 25	「安心・安全」なくらし	お金の被害や交通事故に遭わない秘訣を学ぶ (水戸警察署交通第一課・生活安全課の警察官)
2	8 / 8	「笑」落語を味わう	7マチュ落語日本一・二松亭ちゃん平の名演に酔いしれる (斎須 博 ・茨城キリスト教学園高等学校教諭)
3	8 / 29	「メカ」に挑戦	意外にかんたん！ シニア インターネットの楽しみ (NTT東日本社員)
4	9 / 12	「生と死」をみつめて	人類永遠のテーマについての法話聴聞と対談 (河和田唯彰 ・真宗大谷派報佛寺住職)
5	9 / 26	「歌」を腹の底から	懐かしの童謡・唱歌・歌謡曲を思いっきり歌う (グループ うたごえ広場「灯」会員)

[時間] 午前10～12時 (毎回金曜日)

[対象] 水戸市在住・勤務のシニア世代 (充実のシニアを目指す若者も可)

[定員] 30名 (できるだけ5回とも参加できる方)

○ 定員を超えた場合は抽選。結果は、申込者全員にお知らせします。

[会場] 第1・2・5回 水戸市末広老人福祉センター「あじさい」

第3回 NTT千波研修センター 第4回 報佛寺

[申込] <切> 7月7日(月) 必着

\* 申込方法や会場等の詳細については、裏面をご覧ください。

《主催》 水戸市教育委員会みと好文カレッジ・「さきがけ塾」塾生企画講座

【お申込み方法】

「年寄り万歳」と明記の上、①氏名（ふりがな） ②郵便番号 ③住所 ④電話番号を記入し、FAX、ハガキまたは電話で、下記「みと好文カレッジ」へお申込みください。

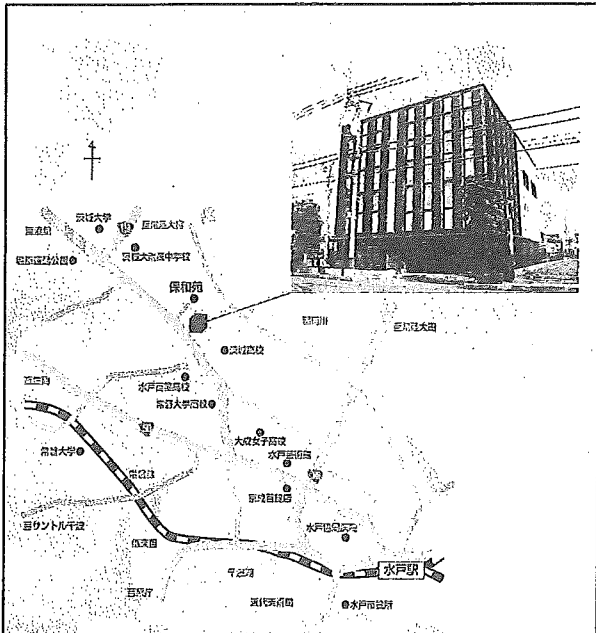
【会場案内】

旧新荘公民館跡地

①水戸市末広老人福祉センター「あじさい」

水戸市末広町 2-3-13 Tel 232-0021

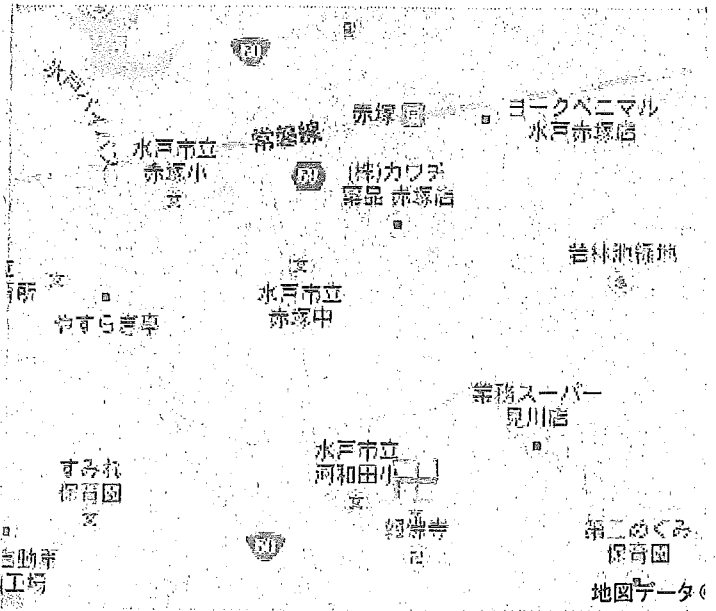
(7月25日・8月8日・9月26日)



②報佛寺

水戸市河和田町 887 Tel 251-5789

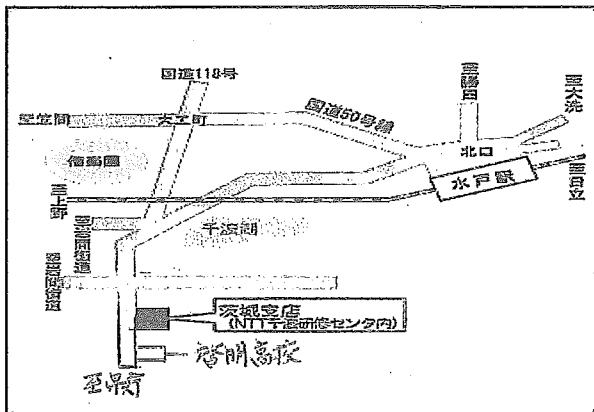
(9月12日)



③NTT千波研修センター

水戸市千波町 2484 Tel 244-3311

(8月29日)



\*お車でお越しの方は  
 ①あじさい及び②報佛寺には専用駐車場がありますが、③NTT千波研修センターは一般の方の乗り入れができませんので、四季の原駐車場をご利用ください。  
 \*バスをご利用の方は  
 ①水戸駅から「末広町二丁目」バス停下車徒歩2分  
 ②水戸駅から「報仏寺」バス停下車すぐ  
 ③水戸駅から「千波坂上」バス停下車徒歩3分

「年寄り万歳」講座申込み用紙

FAXの場合は、下記に記入し、そのまま送信してください。

氏名		電話番号	
住所	〒 _____		

●お申し込み・お問合せ先●

水戸市教育委員会 みと好文カレッジ

〒310-0852 水戸市笠原町978番地の5 水戸市総合教育研究所内

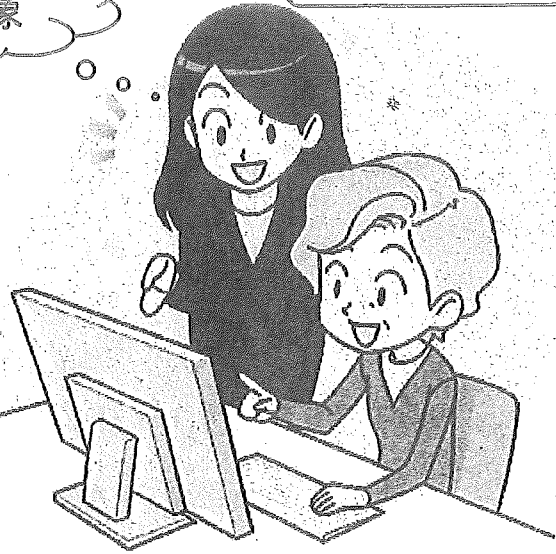
電話 029-303-6602 FAX 029-303-6601

楽しく学ぶ

参加費無料

シニア対象

# 初心者のための パソコン教室



※パソコンは用意してあります。

## 第1回 7月29日(火)

午前の部 (10:00~12:00)

触ってみよう! キーボード

パソコンの基本操作を学びます。

午後の部 (13:00~15:00)

インターネットで検索してみよう!

インターネットの使用方法を学び、  
実際にインターネットを使ってみます。

## 第2回 8月5日(火)

午前の部 (10:00~12:00)

文章を入力してみよう!

様々な文章を考え、実際に文字入力をしてみます。

午後の部 (13:00~15:00)

実際に案内状を作ってみよう!

サークルなどの案内状を実際に作ってみます。  
文章だけではなく、画像や写真の挿入方法も  
学びます。

会場 水戸女子高等学校 (裏面地図参照)

講師 水戸女子高等学校商業科教員

主催 水戸市教育委員会と好文カレッジ さきがけ塾受講生





- 対象者 水戸市在住のパソコン初心者（概ね50歳以上の方）
- 定員 20名（できるだけ2回とも参加できる方）  
※定員を超えた場合は抽選、結果は申込者全員に通知いたします。
- 参加費 無料
- 申込み 「パソコン講座」と明記の上、①氏名（ふりがな）、②郵便番号、③住所、④電話番号を記入し、はがき・電話・FAXで「みと好文カレッジ」へお申込みください。
- 締切 平成26年7月14日（月）必着
- 会場 水戸女子高等学校（住所・水戸市上水戸1丁目2番1号）

*Access*

末広町二丁目バス停 ● 常陽銀行

水戸女子高等学校 ●

水戸女子高前バス停 ●

水戸向高 ●

新荘小 ●

常盤小 ●

水戸一中 ●

自由が丘交差点

大工町交差点

栄町通り

国道50号

**水戸駅**

「4番のりば」より、  
「栄町・水戸女子・自由が丘経由赤塚駅行き（茨城交通バス）」にて「水戸女子高前」下車 徒歩1分

**赤塚駅**

「3番のりば」より、  
「自由が丘・水戸女子・栄町経由水戸駅（茨城交通バス）」  
もしくは「自由が丘・水戸女子経由茨大前（茨城交通バス）」にて  
「水戸女子高前」下車 徒歩1分

《初心者のためのパソコン教室》 申込み用紙

フリガナ		電話番号	
氏名		FAX	
住所	〒 -		

●お問合せ先●

水戸市教育委員会みと好文カレッジ

〒310-0852 水戸市笠原町978番地の5 水戸市総合教育研究所3階

電話 029-303-6602 FAX 029-303-6601